

北野学長による特別チャレンジ講座を実施しました。

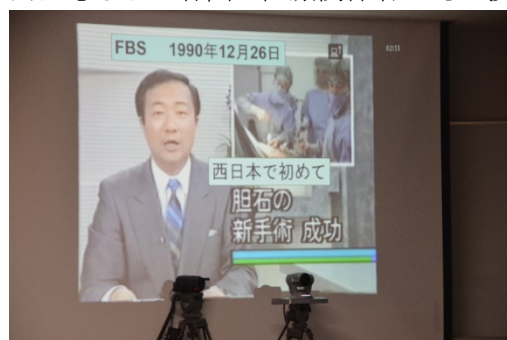
You Tube Live による配信も行いました。

平成29年10月11日に本学の北野正剛学長による特別チャレンジ講座が「未来のために今を楽しむ」と題して行われました。遠隔配信された臼杵、高田、国東、大分商業、大分西、竹田、中津南、大分鶴崎、大分雄城台の9校151名に加え、今回は県下のすべての高校生が視聴できるよう Google 社が提供する You Tube Live による中継も実施しました。この試みは、もちろん県下初ですが、国内的にも数少ない貴重な事例のひとつになったに相違ありません。

講座のはじめに北野正剛学長は、ビッグバンに始まる宇宙創成から現在までの百数十億年という気の遠くなるような時間の経過を振り返りながら、様々な偶然の重なりによって、今この時に存在している一人ひとりの命がどれほどにかけがえないものかということ、そして各々の人生を大切に精一杯生きることが必要であることを示されました。



続いて、先生は外科医として、長年にわたり「身体に優しい手術」を求めて医療現場で活躍されてこられたこと、現在は大学改革を推し進めておられること、また、内視鏡手術の第一人者として、日本国内はもちろん各国で医療関係者へその技術を伝えるとともに、多くの方々の手術を担当されてきたこと



などを話されました。その外科医としてのスタートは南アフリカ共和国での医師免許取得で、そこから現在までの様々な経験は、スティーブジョブズの言葉を借りれば、「振り返ればしっかりとつながっている点」であると感じておられるそうです。生徒には、「点と点がつながるには、チャンスが来た時に基礎的な知識や能力を必要とするので、日々の努力を継続すること」が大切であるということを伝えた上で、「先輩方が

作った知識や技術を学んで工夫を加え、さらに生かしていく義務があるという気持ちで学問に取り組んでもらいたい」とエールを送られました。また、楽しい人生を過ごすには健康が第一であり、そのために「喫煙をしない」「肥満にならない」「運動習慣を作る」「いつも前向きで明るい気持ちでいる」ことを心掛けるようにというアドバイスや、物事をうまく進めるためのヒント“LEADERS”についても教えて下さいました。

講義後のアンケート調査では、「総合的に判断して授業がよかった」(96%「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計。以下同じ)、「教員は真剣に取り組んでいた」

(99%)、「受講生は授業に意欲的に取り組んでいた」(96%)という結果でした。遠隔配信については、「音声はよく聞こえた」(92%)、「映像はよく見えた」(94%)という結果が出



ました。受講生からは「いろいろなことに興味を持って挑戦したい」「前向きであることをモットーにして勉学に励みたい」「自分の善い行いが結果に結びつくのを感じた」「健康に対する意識をしっかりと持って生活していきたい」「今やるべきことをしっかりとやって後悔しないようにしたい」「助け合うことがどれだけ大切なのか改めて実感した」といった感想が寄せられました。